

SPring-8 ユーザー協同体 2021 年度総会 ・ Young Scientist Award 授賞式 ・ 受賞講演 議事録

日時：2021 年 9 月 18 日(土) 13 時 00 分～14 時 00 分

場所：WebTV 会議

出席者：約 230 名

議題

報告事項

1 会長挨拶

藤原企画幹事の司会進行の元、最初に木村会長から挨拶が行われた。

2 SPRUC 活動報告

2.1 組織体制

藤原企画幹事より SPRUC の組織図、評議員名簿、会長・幹事執行部名簿、委員会名簿、代表機関・機関代表者名簿および顧問について説明があった。

2.2 行事幹事報告

横谷行事幹事から「第 3 回 BLs アップグレード検討ワークショップ」、「第 21 回 SPring-8 夏の学校」が開催されたこと、「SPring-8 シンポジウム 2021」が開催中であることが報告された。また「第 5 回 SPring-8 秋の学校」については兵庫県が新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の対象期間であったことから開催が 12 月に延期されたことが報告された。「第 3 回 BLs アップグレード検討ワークショップ」については詳細な報告が SPring-8/SACLA 利用者情報に掲載されていること、秋の学校については、今後の実習予定等の説明があった。

2.3 会計報告

久保田会計幹事から 2020 年度の決算報告と 2021 年度予算執行状況の報告があった。参考資料として、JASRI との共同主催にて開催した研究会・ワークショップ・SPring-8 シンポジウムにおいて JASRI に経費負担いただいた実績が示された。また全体とは別に SPring-8 シンポジウムの 2020 年度決算、2021 年度予算について報告があった。

2.4 利用委員会報告

田中利用委員長から第 5 期研究会の 2020 年度の研究会の活動状況の報告があった。次に 2021 年度の研究会開催における動向調査項目等は、昨年度の内容を踏襲することが説明された。続いて 2021 年度の SPRUC 研究会開催状況について報告があった。また、今年 6 月と 8 月に「データ駆動科学研究会」と「放射光・中性子連携利用研究会」の 2 件の新規研究会の設置申請があり、SPring-8 利用委員会で設置が承認されたことが報告された。最後に、SPRUC が開催する研究会を JASRI と「SPring-8 先端利用技術ワークショップ」の形

式で共同開催することを推奨しているとの説明があった。

連絡事項

1 今後の予定

藤原幹事から9月27日に開催する第10回代表機関会議および第11回評議員選挙を含む今後の予定について説明があった。また年明けには第4回BLsアップグレード検討ワークショップ、特別総会が予定されていると報告があった。

Young Scientist Award 授賞式・受賞講演

引き続き、SPRUC2021 Young Scientist Award 授賞式と受賞講演が開催された。尾嶋選考委員長から選考過程、受賞者と選考理由の紹介があった。受賞者は高山 裕貴氏 (兵庫県立大学) と富田 夏希氏 (大阪大学核物理研究センター) であり、各受賞題目は「コヒーレント X 線を用いたレンズレス時空間階層イメージング法の開発」、「GeV 光子ビームを用いたハドロン質量起源の探索」であった。受賞者紹介の後、会長から賞状と副賞が授与された。引き続き受賞講演が行われた。

以 上